

令和5年度  
小中学生等を対象とする  
起業家教育プログラム運営業務委託事業  
実施報告書

令和6年3月

株式会社角川アスキー総合研究所

# 業務実施概要

## ・ 事業の目的

- ・ 人口減少・超高齢化社会の進展より生じる課題や、気候変動やコロナ禍による社会の大きな変革に対応するには、既存産業からの転換（イノベーション）や、デジタル変革（DX）の必要に迫られている。このためにはイノベーションやDXを行う人材が不可欠だが、一方で、人材の不足が課題となっている。
- ・ そこで、本事業では、小中学生等を対象とし、早期から「社会課題やビジネスに目を向ける意識を醸成する」起業家教育を、横浜市教育委員会との連携により実施する。
- ・ 小中学生等を対象としたキャリア教育やSDGs・イノベーションをテーマとしたワークショップ等を実施することで、社会課題や起業に対する意識の醸成を図り、次世代で活躍できる自在を横浜から輩出することを目的とする。

## ・ 実施事業

仕様に従い、以下を実施した。

### 1. 起業家教育プログラムモデルプランの策定

横浜市内より募集し採択された5つの学校に対し、アントレプレナーシップ（起業家精神）を育むステップに合わせた起業家教育プログラムを個別に打ち合わせ、導入に向けて支援をした。

### 2. 起業家教育プログラムを導入する学校への支援

新規校（5校）、継続校5校に対して、導入実施を支援した。策定したプログラムに従い、学校で実施する際に必要な教材の準備、テーマに沿った外部起業家招聘、教員向け講習、金融機関との調整等を行った。授業は教員が主導したうえで、専門的な知識が必要となる授業においては、金融機関の協力や、専門講師が生徒を指導した。

### 3. 成果報告会

プログラムを実施した6校（新規校5校、継続校1校）から代表チームが2月に開催する成果報告会で取り組み成果を発表し、事業に協力した金融機関や教育委員会の方に講評いただくことで、次につなげるヒントを得られるイベントを開催した。

各校が利用した教材は株式会社セルフウイングのプログラムコンテンツです

# プログラム実施校一覧

## ・ 起業家教育プログラム実践校 (R5年度採択校)

区名	泉区	鶴見区	青葉区	緑区	瀬谷区
学校名	伊勢山小学校	下末吉小学校	美しが丘中学校	義務教育学校霧が丘学園中学部	二つ橋高等特別支援学校
実施学年	6年生	5年生/6年生	2年生	2年生	1年生
クラス数	2クラス(個別級+1クラス)	2クラス(各学年1クラス)	3クラス	3クラス	6クラス
対象児童生徒数	56名	64名	111人	99名	47名
会社数	8社	10社	18社	17社	6社
授業回数	15コマ	15コマ	15コマ	15コマ	15コマ
	45周年を記念したキャラクターグッズの会社をつくろう	毎日をプチハッピーにする会社を作ろう	地域福祉に活用できるグッズの会社を作ろう	15周年記念となるグッズを作ろう	日常を少し素敵にするような会社を作ろう

## ・ 起業家教育プログラム実践校 (継続実施校)

区名	青葉区	金沢区	栄区	青葉区	保土ヶ谷区
学校名	東市ヶ尾小学校	大道小学校	西本郷中学校	みたけ台中学校	上菅田特別支援学校
実施学年	6年生	5年生	2年生	2年生	高等部1年～3年生
クラス数	3クラス	2クラス	4クラス	3クラス	1クラス
対象児童生徒数	98名	52名	137名	95名	9名
会社数	15社	12社	24社	15社	1社
授業回数	12コマ	20コマ	15コマ	13コマ	35コマ
	市が尾の地域の特色を生かした商品開発をしよう。	大道小学校をPRするよなものづくり	沖縄のアンテナショップで販売する商品を販売しよう	学校生活をより豊かにする商品開発	上菅田特別支援学校が、より一致団結するようなTシャツを考えて販売しよう

## 実践事例①伊勢山小学校

- 伊勢山小学校では、6年生を対象に、伊勢山小学校45周年を記念したキャラクターグッズを考案した。顧客である5年生への市場調査を踏まえ、各社が検討した商品をプロトタイプとしてサンプル品を製造し、疑似マネーで販売を行った。各社の売上結果を振り返り、今後はどう本活動を活かせるか、生徒一人一人が振り返りを行った。

### ●学校実施概要データ

実施学年	小学6年生
クラス数	2クラス(個別級+1クラス)
対象児童数	56名
会社数	8社
実施時期	2023年9月7日～11月20日
実施時間数	45分×15コマ
テーマ	45周年を記念したキャラクターグッズの会社をつくろう
顧客想定	5年生
起業家講演	fabula株式会社 代表取締役CEO 町田 紘太 氏
金融機関	横浜銀行



写真) 専門の講師が授業を実施している様子

### ●授業計画表

	活動のねらい	活動詳細
1	◎起業について知ろう	fabula株式会社 代表取締役CEO 町田 紘太 氏
2	◎「起業」について考えよう	学校主導で進行 ・会社づくり ・顧客インタビュー ・商品企画
3	◎会社をつくろう	
4	◎市場調査をしよう	
5	◎商品を企画しよう	事務局立ち合いで進行 ・事業計画の作り方、指導 ・金融機関への融資相談、融資実行 ・サンプル品づくりの材料を仕入れる
6	◎事業計画を作ろう	
7	◎融資を受けよう	
8	◎材料を仕入れをしよう	学校主導で進行 ・サンプル品製造 ・ポスター制作 ・広告宣伝、販売
9	◎商品を製造しよう	
10	◎広告活動をしよう①	
11	◎広告活動をしよう②	
12	◎開店準備をしよう	事務局立ち合いで進行 ・販売結果の振り返り ・今後に向けて
13	◎開店準備・販売をしよう。	
14	◎決算をしよう	
15	◎振り返りをしよう	
計15		

## 実践事例②下末吉小学校

- 下末吉小学校では、5年生及び6年生を対象に、顧客(1～4年生)への市場調査を踏まえグッズの商品サンプルを製造した。CM及びポスターは学校配布のタブレット端末を使用しデジタルで作成した。各社の売上結果を振り返り、今後はどう本活動を活かせるか、児童一人一人が振り返りを行った。

### ●学校実施概要データ

実施学年	小学5年生/6年生
クラス数	2クラス
対象児童数	64名
会社数	10社
実施時期	2023年9月13日～11月8日
実施時間数	45分×15コマ
テーマ	毎日をプチハッピーにする会社を作ろう
顧客想定	1～4年生
起業家講演	株式会社デジサーフ 代表取締役 高橋佳伸氏
金融機関	横浜信用金庫



写真)本物の金融機関の方へ融資相談をしている様子

### ●授業計画表

	活動のねらい	活動詳細
1	◎起業について知ろう	株式会社デジサーフ 代表取締役 高橋佳伸氏
2	◎「起業」について考えよう	学校主導で進行 ・会社づくり ・顧客インタビュー ・商品企画
3	◎会社をつくろう	
4	◎市場調査をしよう	
5	◎商品を企画しよう	
6	◎事業計画を作ろう	
7	◎融資を受けよう	事務局立ち合いで進行 ・事業計画の作り方、指導 ・金融機関への融資相談、融資実行 ・サンプル品づくりの材料を仕入れる
8	◎材料を仕入れをしよう	
9	◎商品を製造しよう	
10	◎広告活動をしよう①	学校主導で進行 ・サンプル品製造 ・ポスター制作 ・広告宣伝、販売
11	◎広告活動をしよう②	
12	◎開店準備をしよう	
13	◎開店準備・販売をしよう。	
14	◎決算をしよう	事務局立ち合いで進行 ・販売結果の振り返り ・今後に向けて
15	◎振り返りをしよう	
計15		

## 実践事例③美しが丘中学校

- 美しが丘中学校では、地域福祉をテーマに商品を企画し、ポスターで商品概要を表現して販売した。商品の材料は事務局指定のものではなく、生徒がそれぞれ材料となるものの金額を調べて原価を設定する形となった。また起業家講演は、講義形式ではなく先生がインタビュアー役となるインタビュー形式で行った。

### ●学校実施概要データ

実施学年	中学2年生
クラス数	3クラス
対象児童数	111名
会社数	18社
実施時期	2023年9月27日～1月19日
実施時間数	50分×15コマ
テーマ	地域福祉に活用できるグッズの会社を作ろう
顧客想定	中学1年生
起業家講演	SOLIT株式会社 代表取締役 田中 美咲 氏
金融機関	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター



写真)販売している様子

### ●授業計画表

	活動のねらい	活動詳細
1	◎起業について知ろう	SOLIT株式会社 代表取締役 田中 美咲 氏
2	◎「起業」について考えよう	学校主導で進行 ・会社づくり ・顧客インタビュー ・商品企画
3	◎会社をつくろう	
4	◎市場調査をしよう	
5	◎商品を企画しよう	
6	◎事業計画を作ろう	
7	◎融資を受けよう	
8	◎材料を仕入れをしよう	
9	◎商品を製造しよう	学校主導で進行 ・ポスター制作 ・広告宣伝、販売
10	◎広告活動をしよう①	
11	◎広告活動をしよう②	
12	◎開店準備をしよう	
13	◎開店準備・販売をしよう。	事務局立ち合いで進行 ・販売結果の振り返り ・今後に向けて
14	◎決算をしよう	
15	◎振り返りをしよう	
計15		

## 実践事例④義務教育学校霧が丘学園中学部

- 義務教育学園霧が丘学園中学部では、小学部生徒・中学部生徒をメイン顧客として、商品サンプルを製作し、疑似マネーで販売を行った。小学部から中学部の生徒という幅広い客層のため、ターゲットとする学年を絞ったり、市場調査の結果をもとにグッズを検討するなど、各社が顧客のニーズを考えて事業計画を作成し融資相談に臨んだ。

### ●学校実施概要データ

実施学年	中学2年生・個別学級(2、3年生)
クラス数	3クラス
対象児童数	99名
会社数	17社
実施時期	2023年10月2日～12月15日
実施時間数	50分×15コマ
テーマ	15周年記念となるグッズを作ろう
顧客想定	小学部児童
起業家講演	HOLUDONA株式会社 代表取締役 和田美香氏
金融機関	横浜市信用保証協会

### ●授業計画表

	活動のねらい	活動詳細
1	◎起業について知ろう	HOLUDONA株式会社 代表取締役 和田美香氏
2	◎「起業」について考えよう	学校主導で進行 ・会社づくり ・顧客インタビュー ・商品企画
3	◎会社をつくろう	
4	◎市場調査をしよう	
5	◎商品を企画しよう	
6	◎事業計画を作ろう	
7	◎融資を受けよう	事務局立ち合いで進行 ・事業計画の作り方、指導 ・金融機関への融資相談、融資実行 ・サンプル品づくりの材料を仕入れる
8	◎材料を仕入れをしよう	
9	◎商品を製造しよう	
10	◎広告活動をしよう①	学校主導で進行 ・サンプル品製造 ・ポスター制作 ・広告宣伝、販売
11	◎広告活動をしよう②	
12	◎開店準備をしよう	
13	◎開店準備・販売をしよう。	
14	◎決算をしよう	事務局立ち合いで進行 ・販売結果の振り返り ・今後に向けて
15	◎振り返りをしよう	
計15		



写真)事業計画の作り方を教わっている様子

## 実践事例⑤二つ橋高等特別支援学校

- 二つ橋高等特別支援学校では、高等部1年生6クラスがクラスごとに会社を作り、カレンダーやキーホルダーを製作し販売した。横浜市信用保証協会様にご協力いただき融資相談を実施した。担当者のアドバイスをもとに、商品のコンセプトや利益が出る値段設定や製造個数を検討し、事業計画を作成した。カレンダーは各月のデザインを、キーホルダーはアクリルキーホルダーの中身のデザインを考え、実際に商品販売するため量産に努めた。

### ●学校実施概要データ

実施学年	1年生
クラス数	6クラス
対象児童数	47名
会社数	6社
実施時期	2023年9月13日～12月4日
実施時間数	50分×15コマ
テーマ	日常を少し素敵にするような会社を作ろう
顧客想定	保護者・教職員・瀬谷区役所
起業家講演	一般社団法人AOH(エーオーエイチ) 代表理事(会長) 伊藤 紀幸氏
金融機関	横浜市信用保証協会



写真) 決算で販売活動の振り返りを実施している様子

### ●授業計画表

	活動のねらい	活動詳細
1	◎起業について知ろう	一般社団法人AOH(エーオーエイチ) 代表理事(会長) 伊藤 紀幸氏
2	◎「起業」について考えよう	学校主導で進行 ・会社づくり ・顧客インタビュー ・商品企画
3	◎会社をつくろう	
4	◎市場調査をしよう	
5	◎商品を企画しよう	
6	◎事業計画を作ろう	
7	◎融資を受けよう	
8	◎材料を仕入れをしよう	
9	◎商品を製造しよう	学校主導で進行 ・商品製造 ・ポスター制作 ・広告宣伝、販売
10	◎広告活動をしよう①	
11	◎広告活動をしよう②	
12	◎開店準備をしよう	
13	◎開店準備・販売をしよう。	
14	◎決算をしよう	事務局立ち合いで進行 ・販売結果の振り返り ・今後に向けて
15	◎振り返りをしよう	
計15		

## 継続実施事例①東市ヶ尾小学校

- 「東市ヶ尾の地域の特色を生かした商品開発をしよう。」をテーマに、商品企画した。ポスターで商品概要を表現し、疑似マネーで販売を実施した。顧客への市場調査をもとに商品进行考案し、問屋表(材料一覧表)から使用する材料を選び、原価計算し、事業計画を作成した。

### ●学校実施概要データ

実施学年	小学6年生
クラス数	3クラス
対象児童数	98名
会社数	15社
実施時期	2023年10月27日～12月15日
実施時間数	45分×12コマ
テーマ	市が尾の地域を活かした商品開発
顧客想定	6年生及び6年生の保護者
起業家講演	株式会社STORY&Co. 代表取締役 細川 拓 氏
金融機関	横浜銀行



写真)事業計画作成の前の説明の様子

## 継続実施事例②大道小学校

- 「大道小学校をPRするようなものづくり」をテーマに、商品企画した。各社が検討した商品プロトタイプとしてサンプル品を製造し、疑似マネーで販売を行った。

### ●学校実施概要データ

実施学年	小学5年生
クラス数	2クラス
対象児童数	52名
会社数	12社
実施時期	2023年10月11日～12月8日
実施時間数	45分×15コマ
テーマ	大道小学校をPRするようなものづくり
顧客想定	他学年児童 49名
起業家講演	バタフライボード株式会社 代表取締役 福島 英彦 氏
金融機関	横浜市信用保証協会



写真)学校側で用意いただいた仕入れ商材

## 継続実施事例③西本郷中学校

- 「沖縄のアンテナショップで販売する商品を販売しよう」をテーマに、商品を企画した。各社が検討した商品をプロトタイプとしてサンプル品を製造し、疑似マネーで販売を行った。

### ●学校実施概要データ

実施学年	中学2年生
クラス数	4クラス
対象児童数	137名
会社数	24社
実施時期	2023年11月9日～2月5日
実施時間数	50分×15コマ
テーマ	沖縄のアンテナショップで販売する商品を販売しよう
顧客想定	中学1年生 152名
起業家講演	株式会社kitafuku 代表取締役 松坂 匠記 氏
金融機関	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター



写真) 事業計画を作成中の生徒たちの様子

## 継続実施事例④みたけ台中学校

- 「学校生活をより豊かにする商品開発」をテーマに、商品を企画し、ポスターで商品概要を表現して販売した。顧客への市場調査をもとに商品を考案し、問屋表から使用する材料を選び、原価計算をし、事業計画を作成した。

### ●学校実施概要データ

実施学年	中学2年生
クラス数	3クラス
対象児童数	95名
会社数	15社
実施時期	2023年10月20日～12月15日
実施時間数	50分×20コマ
テーマ	学校生活をより豊かにする商品開発
顧客想定	1・2年生184名
起業家講演	株式会社スガイワールド 代表取締役 須貝 悠 氏
金融機関	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター



写真) 事業計画後の融資窓口の様子

## 継続実施事例⑤上菅田特別支援学校

- 「上菅田特別支援学校が、より一致団結するようなTシャツを考えて販売しよう」をテーマに、Tシャツをデザインし、受注生産を行ない、顧客に販売した。Tシャツ製造にかかる費用やサイズごとの製造数、販売価格など、市場調査の結果をもとに精査し、事業計画を作成した。

### ●学校実施概要データ

実施学年	高等部1年～3年
クラス数	1クラス
対象児童数	9名
会社数	1社
実施時期	2023年9月20日～12月20日
実施時間数	50分×35コマ
テーマ	上菅田特別支援学校が、より一致団結するようなTシャツを考えて販売しよう
顧客想定	他学年/保護者/教員 200名
起業家講演	株式会社アクティベートラボ 代表取締役 増本 裕司氏
金融機関	PTA役員2名が金融機関役



写真)PTA融資が事業計画を審査する様子

# 成果報告会

- 開催趣旨
  - プログラム参加児童生徒にプレゼンテーションの機会を提供、自分の考えを表現することを体験させる。学習の成果を共有し、それぞれの取組のよさや価値を知り、学びを深めることを目的とする。
- 開催概要
  - 2024年02月19日(月)14:30～16:00
  - 横浜市庁舎 1 階 アトリウム
- オンライン配信/アーカイブ
  - アスキースタートアップYoutubeチャンネル(限定公開)  
<https://www.youtube.com/watch?v=JMPzsuWITRY>
- 登壇者
  - 開会挨拶
    - 手塚清久氏(横浜市経済局スタートアップ・イノベーション推進室長)
  - 司会進行・モデレーター
    - 石井龍生(SAIL 代表/起業家精神教育プログラムディレクター)
  - コメンテーター
    - 畑 翔太 様(横浜銀行)
    - 野田 淳嗣 様(横浜信用金庫)
    - 杉山 文彦 様(横浜市信用保証協会)
    - 辻井 拓也 様(日本政策金融公庫)
    - 日比野 卓也 様(横浜市育委員会 事務局)

# 成果報告会



写真) 成果報告会は横浜市庁舎1Fのアトリウムで開催。写真は手塚清久氏の開会挨拶の様子



写真) 参加した児童・生徒、ゲストの集合写真



写真) 伊勢山小学校の発表の様子。キーホルダーとタオルを製造を計画。売上結果や取組を発表した



写真) 下末吉小学校の発表では、CM動画を放映。市場調査の結果を元にしたキャラクターグッズの製造経緯などを発表した

# 成果報告会



写真)霧が丘学園では、高学年の生徒を対象とした筆箱「フデマス」を製造。販売計画での差異が出た理由を考察し発表した



写真)美しが丘中学校では、「リサイクル」「お花が廃棄されない世界を作る」をミッションに、フラワーキャンドルを製造した



写真)二つ橋高等特別支援学校では、瀬谷区役所での販売を目指して、6チームがカレンダーを製造し、実際に販売した



写真)継続校を代表して、東市が尾小学校が参加。誰でも楽しめるようにお絵描きの要素を追加した「お絵描きマカロン」を企画した

# 成果報告会



写真) 畑 翔太 様 (横浜銀行) から、融資審査に参加した伊勢山小学校と東市ヶ尾小学校に対してコメントを頂いた



写真) 野田 淳嗣 様 (横浜信用金庫) から、融資審査に参加した下末吉小学校に対して講評コメントを頂いた



写真) 杉山 文彦 様 (横浜市信用保証協会) は、義務教育学校霧が丘学園中学部、二つ橋高等特別支援学校の講評を頂いた



写真) 辻井 拓也 様 (日本政策金融公庫) から、融資審査に参加した美しが丘中学校に対して講評コメントを頂いた

## 成果報告会



写真)日比野 卓也 様(横浜市育委員会 事務局)。当日はプログラム全体の講評と生徒の次の活動に向けてお話しいただいた